

実用スペシャル

# 風水

## インテリア

## コントロール術

あなたの部屋を

幸運パワーで

満たす！

この春、引っ越しをしたり、  
気分一新で部屋の模様替えを  
考えているあなたは、

ぜひ、風水のテクニクで

幸運を呼び込む部屋を造ってほしい！

幸運も成功もすべては

あなたの部屋に眠っている。

中国五千年の神秘学・風水が

それを証明してくれるだろう！



文||鮑 黎明 イラストレーション||たなかじゅんこ



# 中国陽宅術が明かす 幸運獲得テクニツク!

## インテリアを変えただけで運氣がよくなる!?

### ●テレビの配置が悪かった!

外資系の会社に勤めるE君は入社3年目。仕事にも慣れて若手のホープだった。ところが、このところなぜかイライラすることが多い。そのためつい感情的になり、同僚や後輩ともいさかいが絶えない。人間関係がぎくしゃくしてきていたのを感じるという。

そんな悩みを訴える彼に、最近部屋の模様替えをしていないか聞いてみた。すると、ポータスで29インチの大型テレビを買い、置き場所を確保するのに苦労したとのこと。ピンときた筆者は、彼に部屋の見取り図を描いてもらった。案の定、今までテレビを置いていた場所には収まらないため、別のコーナーに置いてある。明らかに「凶方位」だ。筆者は別の置き場所を教え、それで様子を見るようにアドバイスした。

1か月後、彼から電話が入った。気持ちにゆとりが持てるようになった。

り、人間関係もスムーズになったという報告だった。

### ●インテリアは見た目や収納性よりも配置が大切だ

人間関係だけではない。はつきりした原因がないのに病気がちだったり、理由もないのにふさぎこみがちになる。努力を惜しまずに勉強や仕事をしているのに、いっこうに成果があらがない。とにかくツキに見放されたかのように、事態が悪いほう、悪いほうに進んでいく。

でしまう……。

こんなことの原因が、実はインテリアの「配置」にあるとしたら、あなたは驚くだろうか。

もちろん、すべてがそうだとはいわれない。しかし、E君の例をあげるまでもなく、明らかに間違った配置によって、悪影響を受ける場合もあるのだ。

生活空間は、そこに住む人に大きな影響を与える。日当たりが悪かったり、騒音がひどかったり、湿気が多いところなどは、いい住

環境だとはいえないだろう。これはだれもが納得する。

ところが住環境には、こうした五感で感じるもののほかに、実は目には見えないが、非常に重要な要素があるのだ。それが「中国陽宅術」から導きだされるインテリアの配置である。

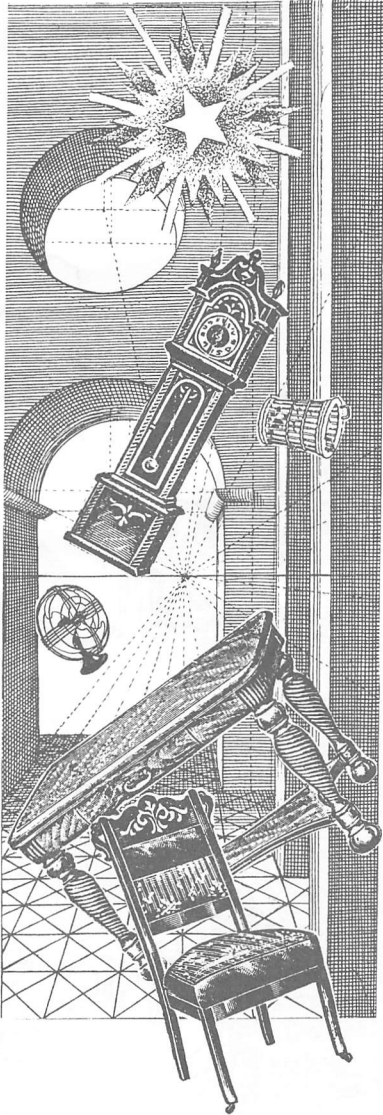
インテリアは見た目のよさや収納の効率より、何をどこに配するかを重視して決めるべきなのだ。

### ●中国陽宅術はインテリアの配置理論だ

陽宅術とは、古代中国から伝わる「風水」の考え方に基づくインテリア配置理論である。

風水については、ご存じの方も多いだろう。

さまざまな地形を持ち、雄大な広がりを見せる中国大陸。そこに住む人々は、古来から自分たちが



暮らす土地の山や川などが織りなす風景を観察し、同時にその場からどんな影響を受けているかを観察してきた。

そして、よい土地に住めば気力・活力が充実し、逆に悪い土地に住むと、エネルギーがどんどん失われることに気づいた。

こうした長い間の観察・経験が蓄積され、風水という体系が完成する。

この風水を現代的に解釈すれば、「地理や地形と、そこに流れる風や水、そして、地球磁場などのエネルギーの相互作用によって生みだされる、環境についての学問」だ



といえるだろう。

したがって、風水の応用範囲は広い。一国の首都をどこに定めればいいかといった、天下国家の重大事も導きだせるし、個人の住居や部屋の配置を調整し、いい環境

## 陰陽のバランスを重視する中国陽宅術

### ●万物の根源である宇宙の気・身体気をよくする

中国では、数千年の昔から「気」の思想をもとにして生活が営まれてきた。「黄帝内経」に「生氣は大地（地中）にあつて、万物を育む」と書かれているように、気は

のもとに「ツギ」を呼び込むこともできる。

陽宅術は後者に属するが、E君の場合の「凶方位」など、あとで詳しく説明するように、陽宅術なくしては語れないものだ。

生き物すべての生命の源になるものだ。そして「気は散じて「風」になり、昇ると「雲」になり、降ると「雨」になる」ともいわれる。このように気は、天地の間をめぐって、万物にさまざまな影響を与えているのである。

この気は、もちろん人間の身体

では、インテリアの配置によって吉凶を左右できる陽宅術とは、どのようにして生みだされたのだろうか。日本の家相などはかなり違う点もあるので、その背景を少し話しておこう。

にも脈々と流れている。経絡は気の循環通路だし、経穴（ツボ）を刺激して気の通りをよくするなど、気存在を前提とした経絡則は、だれしもが認めるところだ。

宇宙に遍在する気、身体に流れる気、両者の影響は、はかりしれないものがある。悪い気のもとでは健康を損ね、災いが降りかかるだろうし、よい気のもとでは成功と幸運が獲得できるだろう。

陽宅術は、住居（陽宅）という人間にもっとも密接した環境において、万物の根源である気を充実させ、運気を高めるテクニクなのである。

### ●陰陽のバランス

中国のタオの思想書『易経』の中に次のような言葉がある。「仰いでて天文を觀、俯しては以て地理を察す」

前にも述べたように、古代の中国人は、太陽や月、星などの天体の運行と、山や川などの地理をはじめ、万物を観察してきた。その

目的は、天と地の間に働いている秩序、つまり、普遍的な法則の発見にあった。

そのとき、彼らの考え方の特徴的な点は、自然や宇宙を観察するに当たって、バランス感覚に重点を置いたことだ。これが「陰陽」という考え方に結びつく。

「万物は流転し、宇宙は常に化する」が、それは陰と陽の限りない変転である。あらゆる事物や現象は、すべて陰陽どちらかの属性を持ち、陰陽が反発したり結合したりしながら変化する。

しかし、その変化にも一定の法則があり、それを知れば、宇宙の秘密、人生の秘密を解き明かすことができる。

陰と陽、この相反するものが離合集散しつづ、しかし、あらゆる事象の根底に存在する。そして、陰が極まれば陽に転じ、陽が極まれば陰が生じる――。

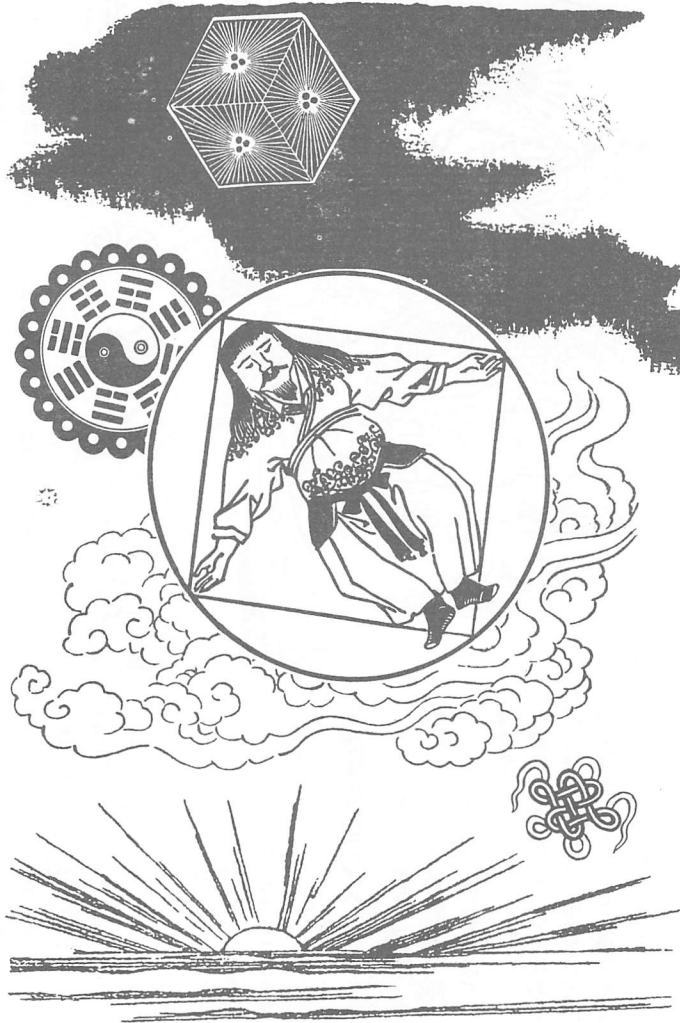
こうしたバランス感覚に優れた

## 本命卦でわかる部屋の吉方位・凶方位

### ●部屋の陰陽を見きわめて上手に活用する

さて、前置きはこれぐらいにして、実際のインテリア・コントロール術の説明に入っていく。

インテリア・コントロール術では、陽宅術でいう陰と陽の2大原



中国人は、实用第一主義の合理精神を発揮し、陰陽理論を頭でつちの抽象論には終わらせないで、日常的な生活レベルに応用した。

理を部屋に当てはめ、陰、すなわち凶作用を及ぼす場所、陽、すなわち吉作用を及ぼす場所を見きわめる。つまり、ひとつの部屋に吉方位、凶方位があるとするので。

そう、部屋には方位によって陰陽があり、プラス・エネルギーが集まる吉方位、マイナス・エネル

万物の根源である氣、そして陰陽のバランス、この2つが結びついた実用的な環境改善の学問、それが中国陽宅術なのだ。

### ●部屋の吉方位・凶方位は人によって違う

ギが集まる凶方位がある。冒頭に述べたE君の場合、マイナス・エネルギーの集まる凶方位にテレビを置いたことが、人間関係悪化の原因だった(なぜ、テレビを凶方位に置くといけないかはあとで詳しく説明する)。

また、知らずに陰の方位、凶方

位で寝ていたりすると、マイナス・エネルギーの悪い影響を受けて、理由もないのに精神的に落ち込んだり、ひどい場合には健康を損ねることもあるというわけだ。

### ●部屋の吉方位・凶方位は人によって違う

部屋には、吉方位と凶方位がある。しかし、その方位は万人共通ではない。ある人の吉方位は東だが、別の人は西だったりする。

中国陽宅術では、その人の持つ生まれた「傾向性」によって、

吉凶は異なった方位に作用するとみる。その傾向性を象徴するのが本命卦である。

ここでは紙幅の関係で本命卦の詳しい説明はできないが、本命卦とは、人間も含んだ宇宙の霊妙な象徴を表したものだとして理解してほしい。そして、自分の本命卦の特徴によって、プラス・エネルギーを運び込みツキを招く吉方位と、マイナス・エネルギーが満ちている凶方位が決まってくるのだ。

本命卦には「乾・兌・離・震・巽・坎・艮・坤」の8つがある。

### ●自分の本命卦を知る

この本命卦は計算によって求めることもできるが、ここでは読者の

表① 男女別本命卦

生年月日・出生時		男	女
1945年	1月6日01:35~46年	1月1日14:04未滿	坎 艮
1946年	1月1日14:04~47年	1月6日13:11未滿	離 艮
1947年	1月6日13:11~48年	1月6日19:01未滿	艮 兌
1948年	1月6日19:01~49年	1月6日00:42未滿	艮 兌
1949年	1月6日00:42~50年	1月6日06:39未滿	乾 離
1950年	1月6日06:39~50年	12月27日19:14未滿	坤 坎
1950年	12月27日19:14~52年	1月6日18:10未滿	巽 坤
1952年	1月6日18:10~53年	1月6日00:03未滿	震 震
1953年	1月6日00:03~53年	12月27日12:32未滿	坤 巽
1953年	12月27日12:32~55年	1月6日11:36未滿	坎 艮
1955年	1月6日11:36~56年	1月6日17:31未滿	離 乾
1956年	1月6日17:31~57年	1月5日23:11未滿	艮 兌
1957年	1月5日23:11~58年	1月6日04:05未滿	兌 艮
1958年	1月6日04:05~59年	1月6日10:59未滿	乾 離
1959年	1月6日10:59~60年	1月6日16:43未滿	坤 坎
1960年	1月6日16:43~61年	1月5日22:43未滿	巽 坤
1961年	1月5日22:43~61年	12月27日11:20未滿	震 震
1961年	12月27日11:20~63年	1月6日10:27未滿	坤 巽
1963年	1月6日10:27~64年	1月6日16:22未滿	坎 艮
1964年	1月6日16:22~65年	1月5日22:02未滿	離 乾
1965年	1月5日22:02~66年	1月6日03:55未滿	艮 兌
1966年	1月6日03:55~67年	1月6日09:48未滿	兌 艮
1967年	1月6日09:48~68年	1月6日15:26未滿	乾 離
1968年	1月6日15:26~69年	1月5日21:17未滿	坤 坎
1969年	1月5日21:17~70年	1月1日09:44未滿	巽 坤
1970年	1月1日09:44~71年	1月6日08:45未滿	震 震
1971年	1月6日08:45~72年	1月6日14:43未滿	坤 巽
1972年	1月6日14:43~73年	1月1日03:13未滿	艮 兌
1973年	1月1日03:13~74年	1月6日02:20未滿	離 乾
1974年	1月6日02:20~75年	1月6日08:18未滿	艮 兌
1975年	1月6日08:18~76年	1月6日13:59未滿	兌 艮
1976年	1月6日13:59~77年	1月5日19:51未滿	乾 離
1977年	1月5日19:51~78年	1月6日01:44未滿	坤 巽
1978年	1月6日01:44~79年	1月6日07:32未滿	巽 坤
1979年	1月6日07:32~80年	1月6日13:29未滿	震 震
1980年	1月6日13:29~80年	12月22日01:56未滿	坤 巽
1980年	12月22日01:56~82年	1月6日01:03未滿	坎 艮
1982年	1月6日01:03~83年	1月6日06:59未滿	艮 兌
1983年	1月6日06:59~84年	1月6日12:42未滿	艮 兌
1984年	1月6日12:42~85年	1月5日18:36未滿	兌 艮
1985年	1月5日18:36~86年	1月6日00:21未滿	離 乾

の便宜を考えて、左のような一覧表にしておいた。

では、あなたの本命卦を表から捜してみよう。本命卦は生年から算出するので、あなたの生まれ年の欄を見てほしい。

ここで注意してほしいのは2つ。ひとつは、陽宅術では一年をその年の小寒(1月6日ごろ)から始まり、翌年の小寒の直前までとする(ただし、小寒が起点とならない年もある)。

したがって、小寒前に生まれた人は、前年の本命卦になるということに注意してほしい。

もうひとつは、同じ年生まれでも、男女で本命卦が違ってしまう(ただし震だけは同じ)。

この点については不思議に思う人が多いかもしれない。男女同一の星で占う九星気学や占星術などを知っている人は、とくにそうだろう。

しかし、前にも述べたように、宇宙の根元的傾向性を陰陽に分ける根本思想からすれば、当然、男(陽)女(陰)を分けて考えるほうが理にかなっており、自然といえる。いやむしろ、男女を分けてこそ、精妙かつ正しい判断ができる

### ●吉凶方位盤で判断する

8つの本命卦(八卦)ごとに、それぞれ吉・凶方位が決まっている。それを簡単に表したのが「吉

凶方位盤」だ。

付録を見てほしい。あなたの本命卦の盤で黄緑色の部分が吉方位、灰色の部分が凶方位だ。自分の盤を切り取り、手元に用意してほしい(なお、秘符は必ず96ページを読んでから切り取る。読む前に切らないように)。

方位盤を見ればわかるが、吉凶はそれぞれ4ランクに分かれている。そして、いちばん内側の層に、吉凶に応じて名称がつけられている。たとえば、「最大吉」生気」とか「最大凶」絶命」といった具合だ。

これは吉凶方位の意味を示すものであり、その象意については93ページに示しておいた。実際のインテリア配置では、この象意を加味して考えなくてはならない場合もある。必要に応じて参考にしていただきたい。

さて、自分の本命卦がわかり、吉凶の方位がわかったら、準備はすべて整った。

次に、実際にあなたの部屋がどうなっているのか、吉凶の判断を下し、悪いインテリア配置になっている場合は、手直ししていくテクニクの説明に入っていく。



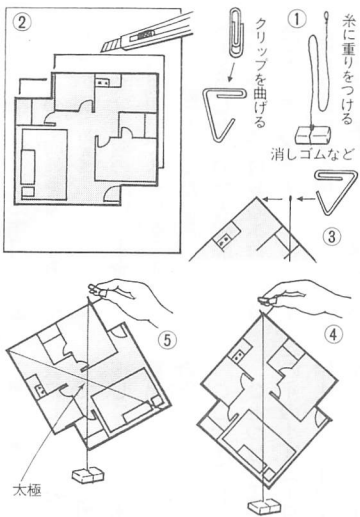
# PART 2

## この配置が風水 パワーを発揮する！

### あなたの部屋の吉方位・凶方位を調べる

#### ①見取り図の描き方

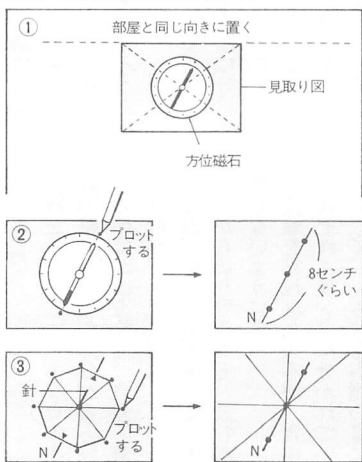
いよいよインテリア・コントロール術の実践だ。あなたの部屋を陽宅術で診断し、悪い配置の場合にはどうすればいいか、その処方箋を説明していこう。



図① 凸凹のある部屋の太極の求め方

- ①用意するもの——重りをつけた糸・クリップ・厚手のボール紙・カッターナイフ・糊
- ②見取り図を厚手のボール紙に貼り、部屋の形で切り取る。
- ③部屋の角に針で穴をあけ、重りをぶら下げたクリップを通す。
- ④そして、クリップを持ち上げ、糸のラインを鉛筆で記入する。
- ⑤同じ要領で、隣の角のラインを記入する。その交点が太極となる。

図② 吉凶方位の出し方



最初にやるべきことは、あなたの部屋の見取り図を描くこと（部屋や家の設計図がある人は、それを使うのがベスト。その場合、次の①②は飛ばして③に進む）。

①用意する道具としては、「方眼紙、定規、筆記用具、針、方位磁石」。

②用具が準備できたなら、比率に注意しながら、部屋全体の形、そして、現在のインテリア状況を方眼紙に描き込む。

③図ができあがったら、次は部屋の中心点である「太極」を求める。

普通は、30分の1（30センチが1センチ）〜50分の1（50センチが1センチ）縮尺で十分だろう。

①最初に決めるのは、南北の方位だ。できあがった見取り図を、部屋と同じ向きに正確に置く。そして、太極の真上に中心がくるよう

②磁針が定まったら、磁石を取り除いて線を結ぶ。図面上には、8センチぐらいの長さで書いておけばいいだろう。

③あとは、付録から切り取った「吉凶方位盤」の中心に針を刺して図の太極に合わせ、方位盤の南北の三角印を、図に記入した南北の線に合わせるだけでよい。

そして、方位盤に従って図面上に方位点をプロットし、その点をつなげば、吉凶方位が転写できる。

がある。

方位はできるだけ正確に調べる必要がある。文房具店や登山用品店で方位磁石を必ず入手しておいてほしい。

これは、部屋の造りが方形で凸凹がなければ、対角線を引いて交わったところになる。

部屋に凸凹やゆがみがある場合は、図①の要領で求めればよい。

#### ②吉凶の方位を割り出す

図面上で太極が出たら、そこを中心にして、次のように吉凶の方位を求める。

に、方位磁石を慎重に乗せる（以下、図②参照）。

なお、磁石で方位をはかる際には、近くに鉄製のものがなければ、十分に注意してほしい。磁針がその影響を受け、狂ってしまうことがあるからだ。

とくに梁や柱に鉄筋・鉄骨を使っている場合など、なるべく離れたところで方位をはかること。

②磁針が定まったら、針の先を図面にプロットし、磁石を取り除いて線を結ぶ。図面上には、8センチぐらいの長さで書いておけばいいだろう。

③あとは、付録から切り取った「吉凶方位盤」の中心に針を刺して図の太極に合わせ、方位盤の南北の三角印を、図に記入した南北の線に合わせるだけでよい。

そして、方位盤に従って図面上に方位点をプロットし、その点をつなげば、吉凶方位が転写できる。

④わかりやすくするため、吉方位・凶方位に分け、色鉛筆などで薄く色を塗っておくといいだろう。

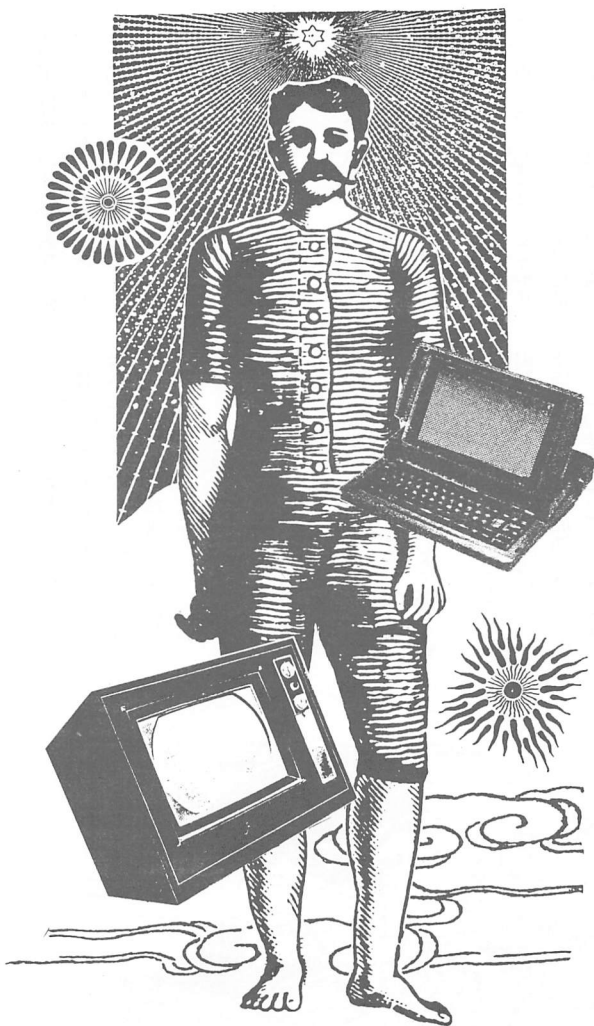
### ③ 家全体の配置の場合

ここでちょっと注意しておく、ひとつの部屋ではなく、家全体の場合にどうするかだ。

その場合でもまったく同じ。家全体の見取り図を描き、これまでと同じやり方で中心を求め、吉凶の方位を決めればよい。

この場合、家の中心を「大太極」、部屋の中心を「小太極」として区別する。

作用としては大太極のほうが強く、小太極のほうが比較的弱い。



しかし、この特集で紹介する陽宅術は、あなたの本命卦を基本とし、あなたの部屋を整えることだけでなく、効力を十分に発揮する。

したがって、これからの解説は部屋のレイアウトを中心に述べていくが、家全体の配置を考えたという人は、次の点を考慮すれば、そのまま応用できる。

### 原則 ① 吉方位には電磁波を発生するものを置く

さて、できあがった見取り図をもとに、あなたの部屋を診断してみよう。

陽宅術ではいくつかの原則がある、それを紹介していく。

まず原則1は、吉方位の使い方

①いちばん大切なのは、その家の主導権を握っている人の本命卦で判断すること。

普通なら、大黒柱のお父さん、ということになるだろう。最近では、若いカップルの場合、女性がリーダーシップを発揮することも多い。その場合はもちろん、女性の本命卦でチェックする。

である。

特別の願いがなく、総合的に運気を高め、ツキを呼び込みたいなら、吉方位には、電磁波（電磁場の波動）を発生するものを置くこと。これはだれがやっても成功する陽

②家全体というと、どうしても動かせない配置が多くなる。どうやっても、凶方位にレイアウトせざるをえないという場合だ（部屋でも同じことはいえるが）。

その場合は、凶作用をやわらげて中和させるテクニックもある、それを試してみるといいだろう（詳細はパート3参照）。

宅術の基本である。

電磁波を出す代表例は、テレビやオーディオ類、パソコンなど。また、電子レンジや電磁調理器なども含まれる。

こうした機器を吉方位に置くようにすれば、より強力なプラス・エネルギーを受けることができ、ツキを呼び込む良作用として働いてくれるのだ。

逆に、これらの機器を凶方位に配置していると、マイナス・エネルギーを強化することになり、悪作用が働いてしまう。

あなたの部屋の配置がどうなっているか、さっそくチェックしてみよう。

### ●地球と人間の相互作用

電磁波と風水——。ちよつと奇妙な組み合わせのようにも思えるが、住環境を整えるうえで、これはとても重要な要素なのだ。

中国正統学<sup>せいとうがく</sup>の権威<sup>けんい</sup>であり、私の恩師<sup>おんし</sup>でもある陳怡魁<sup>ちんいけい</sup>博士は、20万人ものデータを調べ、次のような結論を得た。

「生物物理学<sup>せいぶつぶつがく</sup>の観点<sup>かんてん</sup>からいえば、人体には常に電流<sup>でんりゅう</sup>の伝導<sup>でんどう</sup>と電位<sup>でんい</sup>の変化<sup>へんか</sup>があり、そこに生じる磁場<sup>じじょう</sup>が、地球<sup>ちきゅう</sup>の磁場<sup>じじょう</sup>と互<sup>たが</sup>いに反応<sup>はんおう</sup>しあつて働<sup>はたら</sup>いている。

さらに人体の赤血球<sup>せつけつぐしゅう</sup>に含まれて<sup>ふくま</sup>いる鉄分<sup>てつぶん</sup>は、血液<sup>けつえき</sup>の中を流れるときに地球<sup>ちきゅう</sup>の磁力<sup>じりき</sup>を受けて、人体に影<sup>かげ</sup>響<sup>きやう</sup>を及<sup>およ</sup>ぼす」

人間の体はほとんどが炭水化物<sup>たんすいぶつ</sup>だが、血液<sup>けつえき</sup>や骨髄<sup>こつずい</sup>には、鉄分<sup>てつぶん</sup>やリン酸カルシウム<sup>りんさんカルシウム</sup>（KDP型<sup>てつぶんしゅう</sup>鉄伝晶<sup>てつでんしゅう</sup>）<sup>たい</sup>）がある。それらが脈々<sup>みやくま</sup>と流れている人体は、いつてみれば、それ自体<sup>それご</sup>が一個<sup>いっごう</sup>の磁場<sup>じじょう</sup>を形成<sup>けいせい</sup>しているともいえる。

そして、地球もひとつの大きな磁石<sup>じし</sup>であり磁場<sup>じじょう</sup>を形成<sup>けいせい</sup>しているこ

とは、すでに読者もご存じだろう。日頃<sup>ひごと</sup>、ほとんど意識<sup>いしぎ</sup>することは<sup>ない</sup>にしても、われわれ地球人<sup>ちきゅうじん</sup>は、巨大な磁石<sup>じし</sup>の上に乗<sup>の</sup>って生活<sup>せいかつ</sup>しているのだ。

こうした地球<sup>ちきゅう</sup>の磁場<sup>じじょう</sup>と生命体<sup>せいめいたい</sup>の磁場<sup>じじょう</sup>は、同化<sup>どうか</sup>現象<sup>げんじょう</sup>を引き起こすといい影響<sup>いんぎやう</sup>になって現れるが、逆に反発<sup>はんぱつ</sup>現象<sup>げんじょう</sup>でも起こすものなら、とんでもないことになる。

とくに繊細<sup>せんさい</sup>な「こころ」を持つている人間<sup>にんげん</sup>は、そうした影<sup>かげ</sup>響<sup>きやう</sup>を強く受けやすいのだ。

こうした人体<sup>にんたい</sup>と地球<sup>ちきゅう</sup>のマクロな相互<sup>さうご</sup>関係<sup>かんけい</sup>を体系的<sup>ていけい</sup>に解明<sup>かいめい</sup>したのが中国陽宅術<sup>ちゅうごくやうたくじゆつ</sup>だが、原則<sup>げんそく</sup>1は、そのひとつの結論<sup>けつろん</sup>として導きだされたものなのである。

ちなみに、前章<sup>ぜんしょう</sup>で例<sup>れい</sup>をあげたE君<sup>きみ</sup>の場合<sup>ばあひ</sup>、買い換<sup>かひ</sup>えたテレビの配置<sup>ちやうざい</sup>が、この原則<sup>げんそく</sup>1に反<sup>さか</sup>していたことは、もうおわかりだろう。

## 原則②寝る場所は吉方位に定めるのがベスト

人間<sup>にんげん</sup>が一日<sup>いちにち</sup>に8時間<sup>はちじかん</sup>寝るとすると、人生<sup>じんせい</sup>の3分の1は寝ていることになる。この睡眠<sup>すいみん</sup>時間<sup>じかん</sup>中は意識<sup>いしぎ</sup>の働<sup>はたら</sup>きが低下<sup>ていげん</sup>し、無意識<sup>むいしぎ</sup>層<sup>そう</sup>の活動<sup>かつどう</sup>が活発<sup>かつぱつ</sup>になる。

無意識<sup>むいしぎ</sup>、あるいは潜在<sup>せんざん</sup>意識<sup>いしぎ</sup>といふものが、人間<sup>にんげん</sup>にとつていかに重要な働<sup>はたら</sup>きをするかは、今日<sup>けふ</sup>では広く知られている。

とくに注意<sup>ちゆうい</sup>したいのは、この無

意識<sup>いしぎ</sup>層<sup>そう</sup>が働<sup>はたら</sup>く時間帯<sup>じかん</sup>帯<sup>たい</sup>は、方位<sup>ほうい</sup>などの影<sup>かげ</sup>響<sup>きやう</sup>に対して無防備<sup>むぼうび</sup>になるときでもあることだ。

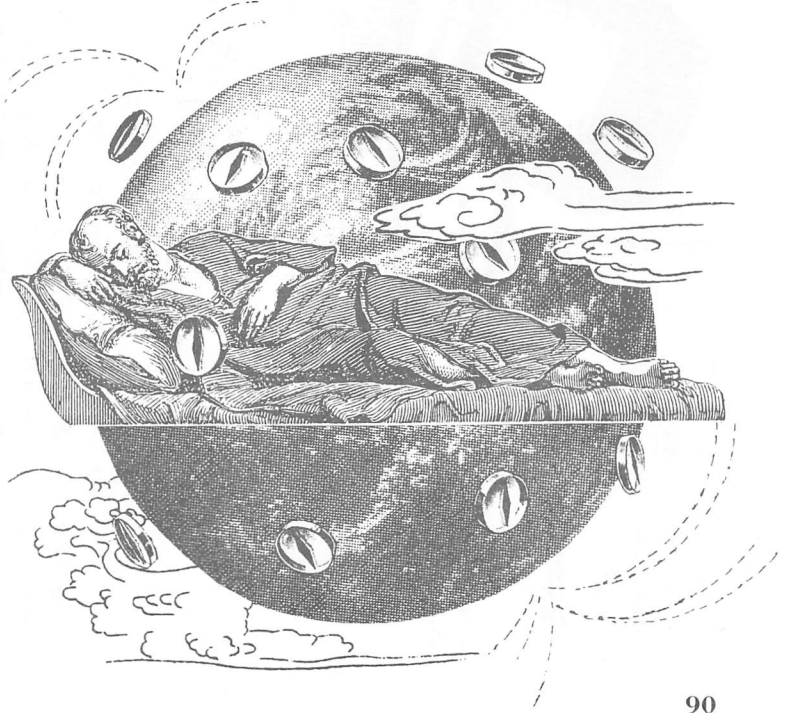
したがって、凶方位<sup>きうほうい</sup>の場所<sup>ばしょ</sup>に寝ていたりすると、マイナス・エネルギー<sup>マイナス・エネルギー</sup>の悪作用<sup>あくさくよう</sup>をもちに受けることになる。

さっそく見取り図<sup>みとりず</sup>をチェックし、凶方位<sup>きうほうい</sup>の場所<sup>ばしょ</sup>で寝ている人は、ベッドの位置<sup>ちやうざい</sup>を交<sup>か</sup>えるなどして、吉

方位<sup>ほうい</sup>にもつてきてほしい。

あなたが寝る場所<sup>ばしょ</sup>は、生きることの喜び<sup>よろこび</sup>や活力<sup>かつりき</sup>を生むスペースであり、リラックス空間<sup>リラックスくわん</sup>であり、潜在<sup>せんざん</sup>能力<sup>のうりき</sup>を引きだす場所<sup>ばしょ</sup>でもある。可能な限り、プラス・エネルギーを受けられる吉方位<sup>きちほうい</sup>に設<sup>もう</sup>けてほしいものだ。

以上のほか、吉方位<sup>きちほうい</sup>にレイアウトしたいものとしては「机<sup>こ</sup>・ソフ



アーや応接セット・神棚<sup>かみだな</sup>や仏壇<sup>ぶつだん</sup>・入り口<sup>いりぐち</sup>（玄関<sup>げんかん</sup>）などがある。

見取り図<sup>みとりず</sup>をチェックし、もし凶方位<sup>きうほうい</sup>に置かれていようなら、レイアウトの変更<sup>へんじ</sup>ができるかどうか検討<sup>けんこう</sup>してほしい。

### ●サンクチュアリの活用

本誌<sup>ほんし</sup>の読者<sup>よめい</sup>にぜひ勧めたい吉方位<sup>きちほうい</sup>の使い方<sup>もちかた</sup>として、部屋<sup>へや</sup>の一角<sup>いっかく</sup>に自分<sup>おのれ</sup>だけの聖域<sup>せいぎく</sup>、つまりサンクチュアリー<sup>サンクチュアリー</sup>をつくる方法<sup>かた</sup>がある。



その一角には、自分の好きな絵や曼荼羅、水品などのパワーストーン、花や観葉植物、あるいは信仰する宗教があれば、それに関連したものなどを配し、宇宙エネルギーとコンタクトできるような神秘スペースにするのだ。

そして、瞑想してみたり、一日を振り返って反省したり、あるいは、かなえない願いを高次の存在に祈ったりと、深くつろぎに満ちた時間を過ごすようにする。

その作用には驚くべきものがあるので、ぜひ、試してみることをお勧めする。

### 原則③ 凶方位は収納スペースに使う

さて次は、凶方位の使い方だ。

凶方位の原則は、マイナス・エネルギーをいかにして遮断し、減少させるかにある。

そのため陽宅術では、収納スペースを凶方位に定め、パリア的ない方をすることを勧める。

収納スペースに配置するものと

しては、「本棚や書棚・食器棚・タンス類・クローゼット・寝具入れ（押し入れ・納戸）」などがある。

もちろん、これらのものは吉方位にあってもいいのだが、積極的に吉方位の良作用を受けるとい

### 原則④ 凶方位には燃焼・煮沸するものを置く

昔から中国では「かまど」の位置が重要視された。というのも、かまどには木（ふた）、火（炎）、土（かまどのまわ

り）、金（釜）、水（釜の中の水）という「五行」の要素がすべてあり、人間の生活に大きな影響を及ぼすと考えられたからだ。

現代では、かまどは骨董的なものになり、ガスや電気を使うものにとつかわられた。

しかし、煮炊きという生活の基本道具である以上、「かまど」的な器具の配置はよくよく考えなくてはならない。

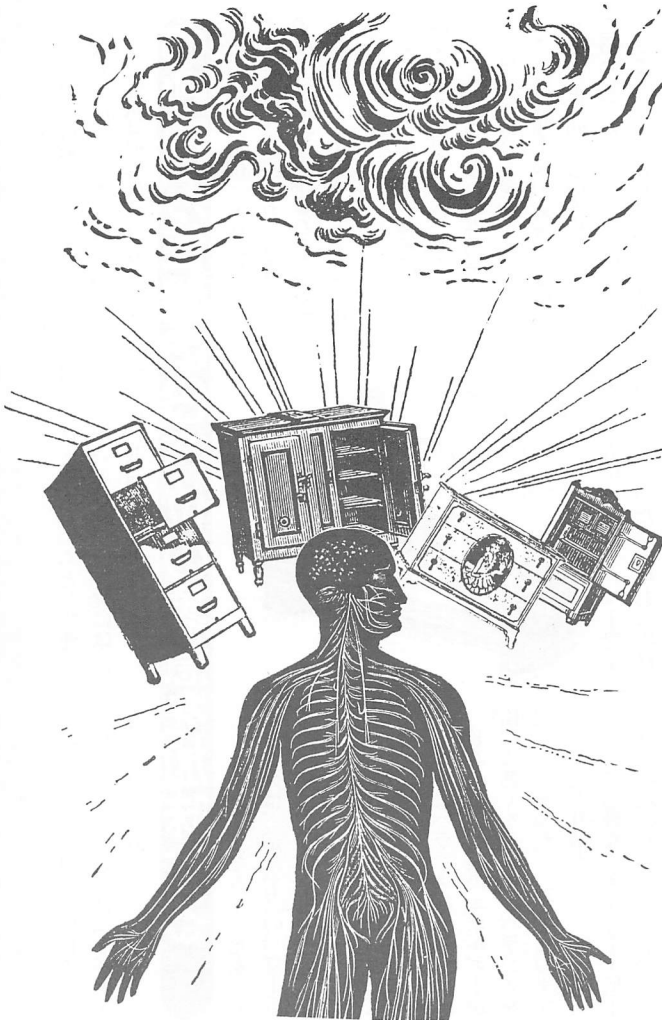
陽宅術の原則はこうだ。

煮炊きを使う器具を吉方位に配すると、燃焼する火は、吉の「気」プラス「エネルギー」をも燃やしてしまい、換気扇などで屋外へ排出する。

逆に凶方位に配すると、凶の気を燃やして減少させるから、当然その部屋（家）の吉エネルギーは総体的に増える。

したがって、煮炊きを使う器具あるいは台所などは、凶方位にレイアウトするのがベストというわけである。

ガスレンジ、電気オーブン、電気炊飯器、電気ポットなどは、ぜ



ひ凶方位に配置しよう。

(なお、前述したように、電子レンジや電磁調理器は、吉方位の作

## 原則5 方位盤の8方位の象意を加味する

吉方位・凶方位、それぞれに配すべきものはわかったと思う。まずは、以上の4原則をもとに部屋を診断し、レイアウトを考えてみる

もちろん、すべてが理想的に配置できるとは限らない。どうにもやりくりがつかない場合のテクニクは、次の章で説明する。

ここでは陽宅術の最後の原則として、応用的な吉凶方位の使い方を紹介しておこう。

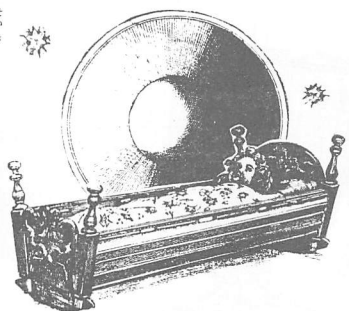
さて、吉凶という言葉を使うと、すぐに吉はよくて凶は悪い、と思いがちだ。しかし、吉凶の本質は、コインの表裏のように、不可分のものなのである。

そこで、凶方位を忌み嫌うことなく、凶作用を逆手にとって、有効に使うテクニクがある。

例をあげよう。

昨年の春、大手企業に就職したK君は、元来が積極的な性格でエネルギーが豊富。与えられた仕事をこなすだけでなく、自分から問題を提起し、前向きに取り組む仕事ぶりをみせ、新人としては群を抜いた成績を収めていた。その秘密が、ベッドを最大吉の

用を強化するアイテムとして使ったほうがいいので、凶方位には置かない。混同しないように)



「生氣」の方位に置き、パワーをより増幅させていたことにあるのは、だれも知らない。

ところがこのK君、最近、なぜか職場で浮き上がった存在になり、元気が空回りすることが多くなつた。どうも先走りしすぎてしまい、ミスすることが多いのだ。

先輩からも「出しゃばりすぎるな」といわれるし、ほとほと困りはてていた。

そこで私が与えたアドバイスは、ベッドを凶方位に移し、1週間ほどそこで寝るといふもの。その結果、彼は元のようにいい仕事ができるようになったのである。

K君の場合、何がいけなかったのか？

以上のほか、凶方位にレイアウトしたいものとしては「トイレ・浴室」などがある。

もうおわかりだろう。元来、積極的な彼は、「生氣方」のパワーも加わって、必要以上の「元氣印」になっていたので。

ここでも重要なのが、バランスである。陰陽の原理は、前にも述べたようにバランスにある。

K君の場合、陽のエネルギーが極端に強くなりすぎ、バランスを欠いてしまった。これではつまずくのは当たり前だ。

そこで過剰なエネルギーを低下させ、陰陽のバランスをとって、円滑な流れをつくるように仕向けたのが、凶方位で寝るといふ処方である。

### ●凶方位の注意点

こうした吉凶方位の応用的な使い方ができるようになれば、あなたも陽宅術の奥深さが実感できると思う。

表②に8方位の象意をまとめておいたので、参考にしながら試してほしい。

恋人とケンカしたときには、凶方位ではあるが「六殺方」にしばらく寝て、反省する。あるいは、消極的になりすぎている自分に気

づいたら、「生氣方」のエネルギーを取り入れる。  
また、疲れを癒し、明日への活力を充電したいなら、吉方位の中でもとくに「天医方」にベッドを配置して、生活のリズムを安定させる――。

応用の仕方はいろいろある。場面に応じて使い分けてほしい。

ただし、凶方位は慎重に使わないと、思いもよらない作用に悩むことになる。次のような点には注意すること。

- ①凶方位を使うといつても、「六殺方」の中凶か「禍害方」の小凶にとどめる。間違っても、最大凶の「絶命方」は使わないこと。
- ②意識的に凶方位を使う場合は、心身の様子に気を配り、おかしいと思ったらすぐに元に戻すこと。
- ③期間の目安としては、最長でも9日間にとどめること。

\*

さて、以上で陽宅術の基本は終わりである。まずはこの基本5原則を使ってあなたの部屋をチェックし、よりよい吉作用を受けられるように、インテリアを考え直してみることだ。

そのうえで、どうしても部屋の配置がうまくいかないというケースが出てきたら、次のより応用的なインテリア・コントロール術で手直しすればいいだろう。



# 幸運はこのテクニクで 呼び込める！

陽宅術によるインテリア・コン

トロールは、本命卦が示す吉方位・凶方位に、何を配置すればいいかが原則となる。

しかし、日本の住宅事情を考えると、理想とおりのレイアウトができる人はごく限られるだろう。また、電化製品や家具などはな

んとかやりくりがつくとしても、

部屋の入り口や玄関、トイレ、浴室などの配置を変えたとしたら、

これは大変だ。ところが、そうしたもののほど、陽宅術の中では重要な役割を果た

## テクニクー 良好な対外関係を築く部屋の入り口や玄関

家では玄関、部屋では入り口は、陽宅術で大きな要素を占めている。玄関とは「玄妙なる関門」の意

味であり、人間の体でいうと口に当たる。人間は口から食べ物を摂取して、初めて生きていける。

またこれらは、鼻孔から新鮮な空気を体内に取り入れることによっ

表② 8方位の吉凶象意

<b>生氣方</b> (最大吉)	生命力やエネルギー、パワーなどといった生氣を増幅させる働きがある。 ①旺盛な活動力が養われ、体じゅうに元気がみなぎってくる。 ②男はより男らしく、女はより女らしく、魅力的になる。 ③覇気に満ち、指導力を発揮する。
<b>天医方</b> (大吉)	建設的な対外的往来と、苦しみがつきて喜びがやってくる働きがある。 ①生活のリズムが安定し、快眠・快食・快便が習慣となる。 ②種々の問題に対して、うまい解決策が見つかる。 ③地道な努力が報われ、だれかが球いの手を差し伸べてくれる。
<b>延年方</b> (中吉)	いろいろな物事を内にまとめ、結びつけ、調和させる働きがある。 ①ねばり強くなり、少々の困難では中途で挫折しなくなる。 ②思考力が養われ、物事の処理が上手になる。 ③人のよい面を理解できるようになり、人間関係が円滑になる。
<b>伏位方</b> (小吉)	本来の能力を発揮し、社会人としての基本的な姿勢を確立する働きがある。 ①計画性が養われ、勉強や仕事に前向きに取り組むようになる。 ②家族との和合が得られ、家族に対する責任感が強まる。 ③経済的基盤を築く。ただし、性的欲求は減退する。
<b>絶命方</b> (最大凶)	憂鬱・失望・矛盾を内に呼び寄せ、自己を奈落の底に陥れる働きをする。 ①事実無根なのに、人から誹謗と中傷を受ける。 ②四面楚歌に陥り、憂鬱、苦悶、矛盾などにさいなまれる。 ③精神が錯乱し、精神分裂や被害妄想に陥る。
<b>五鬼方</b> (大凶)	衝突・焦燥・喧嘩・反抗・激怒という働きがある。ので、注意しなければならない。 ①心かいらだち、焦りやすく不満になり、人間関係を破壊する。 ②親族や恩師などと対立し、孤立無援になる。 ③妄想が起き、犯罪に走る可能性もある。
<b>六殺方</b> (中凶)	トラブル・冒険・過失・錯誤・不眠・不倫・文書上の事故などによって、低迷する働きがある。 ①感情のもつれからトラブルを招きやすくなる。 ②見込み違い、思い違いから過失を犯す。 ③試験、レポートなどのケアレスミスから信用を失う。
<b>禍害方</b> (小凶)	虚飾、虚名におぼれ、偽善やこびへつらいの網に捕られる働きがある。 ①雑事に振りまわされ、偽善者にだまされやすくなる。 ②知らない間に疲労がたまり、病気になるやすい。 ③自信喪失から、やることなすこと、効果が半減する。

している。

そこで、部屋や家の中でも動かしにくいスペースについて、いかに環境を整えるかのテクニクを説明する。

具体的には、どうすれば凶方位の作用をやわらげられるか、また、吉作用をさらに増幅するにはどうするか、そういった点についての応用テクニクである。

て、われわれは元気に活動している。

こうしたたとえば象徴するように、玄関や入り口は、古来からもっとも重要視され、良好な対外活動につながるものとして尊重されてきた。

そこで、玄関や入り口が、あな

## テクニック② 恋愛運や結婚運を高めるベッド・寝室

寝る場所であるベッドや寝室は、生命力・活力の源を補うスペースであると同時に、恋愛運や結婚運にも大きな作用を及ぼす。

男が男らしく、女が女らしくあれば、陰陽のバランスがとれ、男女の仲はうまくいく。

(ここでいっているのは男尊女卑といったことではなく、男女ともそれぞれの性がつまようを發揮す

たの本命卦の4吉方位に入っている問題は無い。

しかし、もし、凶方位に当たると改善策としては次のようなものがあげられる。

① 玄関や入り口から出入りした回数を上まわるだけ、吉方位にある

ることこそ、天の意志という意味。誤解のないように)

さてそこで、基本は自分の吉方位に調整すること。凶方位に配置せざるをえない場合は、後述する秘符のパワーを借りるとよい。

ここでは、より積極的に吉作用を高めるレイアウトを教えよう。

① 男らしさ、女らしさを發揮するには、ベッドや寝室の位置と頭向

窓や入り口を開けること。

② 玄関や入り口のある方位に、電

化製品を置かないこと。

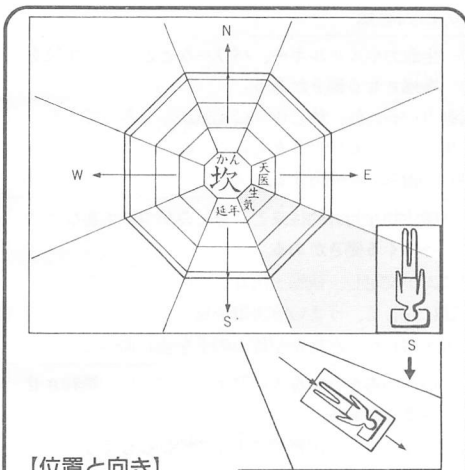
③ 後述する「転禍授福」の秘符などを使うこと。

④ 出入りする前後に入浴すること。陽宅術では、こうした方法で凶作用を軽減できるとする。

(コラム参照)を、本命卦の「生氣」方に調整する。

男の魅力である強さ、たくましき、行動力、精力が身につく、女の魅力である機転、守成、教育、セクシーさが身につくだろう。

② 男が仕事に精出し、経済力を築くには、本命卦の「伏位方」への配置がいい。どうすれば経済的基盤を築けるかを模索するようになる



### 【位置と向き】

陽宅術という方位には、厳密にいうと「位置」と「向き」がある。

たとえば、上図のような「本命卦・坎」の人の部屋の場合、ベッドの「位置」は吉方位である東南の生氣方にある。しかし、図のようなベッド配置だと、頭の「向き」は南の延年方になる。

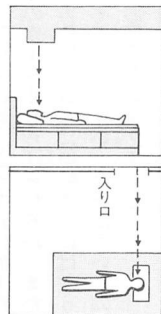
では、本文でいっているように、頭向まで生氣方に調整するにはどうするか。理想的には図のように、ベッドの配置をずらしてやればよいのだ。

図で見ると、レイアウトとしては違和感を覚えるかもしれない。ただし、どの方位も45度の範囲があるので、その中で調整すれば、ある程度、納得のいくレイアウトができるはずである。

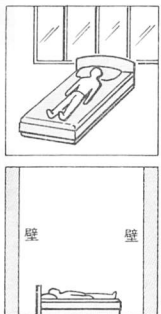
いずれにせよ、位置と向きの違いは、十分、頭に入れておいてほしい。このあとも、いろいろな場面で使うことになる。

### 図③ 寝室の禁忌

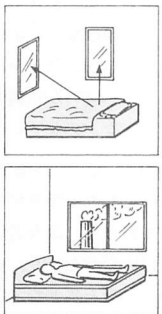
① 頭の上に、梁(頭)を直衝する(まっすく突く)のは凶



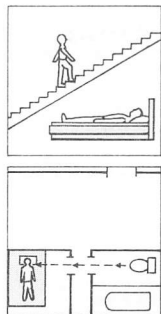
③ ベッドが窓に隣接するような配置は凶



⑤ ベッドのそばに鏡があるのは凶



⑦ 階段の下にベッドが配置されているのは凶





り、自分の原点に立ち返り、仕事に前向きになる。

ただ欠点は、性的欲求が減少しやすいことだ。したがって、テクニク4の健康満喫の調整法にも気を配る必要があるだろう。

### テクニク3 吉気(とくに財気)を高めるトイレ・浴室

家や部屋を一つの生命体と考えれば、トイレや浴室は排泄口ともいえる。したがって、前にも述べたように、これらは凶方位に配置すべきものになる。

吉方位に配したのでは、せっかく

### テクニク4 健康を満喫するにはガスレンジを調整する

中国陽宅術では「後天的体質は食べ物によって決まる」と考える。そこで、健康に留意する場合、調理器具の配置を重視しなければならない。

ここではガスレンジを例にして説明するが、ほかの調理器具(電気炊飯器や電気オーブンなど)も同じと考えてほしい。なお、電子

③女が優しく我慢強くなり、相手の長所を理解するためには、本命卦の「延年方」への配置がいい。

あんな男なんて嫌いよ、と思う前に、冷静に相手のよさを発見したり、高望みせず、聞き上手にな

り、少しぐらいの試練にぶつかってもくじけず、焦らなくなり、恋や結婚は自然に実るようになる。

④ほかに、図③にあげたような寝室の禁忌があるので、可能な限り守るようにすること。

く吉気(とくに財気)を消失させてしまふ。

しかし、そもいかなのが現実だ。そこで改善策である。

①徹底した換気と清潔を心がける。

②トイレ・浴室で好きな本を読み、

好きな音楽を聴き、好きな絵を掛けるようにする。

③できるならば、使用後は外出すること。

こうした心がけで、凶作用をかなりやわらげることができる。

レンジや電磁調理器は別にするので、混同しないこと。

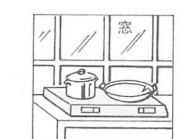
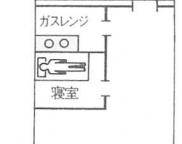
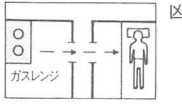
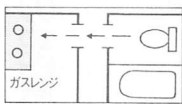
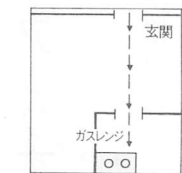
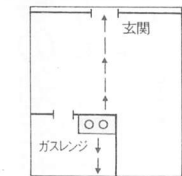
さて、前にもいったように、ガスレンジなどの調理器具は、本命卦の4凶方位に置くのが基本。

①そのうえで、ツمامミが吉方位を向くように配置できればベストである。なお、向きと位置を混同しないように、くれぐれも注意する

②どうしても凶方位に置けない場合でも、ツمامミだけは吉方位に向くように調整する。

③ほかに、図④にあげたような禁忌があるので、それを犯さないように工夫すると、より吉作用が強く働き、健康満喫の願望をかなえやすくする。

図④ ガスレンジの禁忌



### 【本命卦による相性】

本命卦を使うと、夫婦としての相性を占うことができるので、参考までに紹介しておこう。ただし、この相性は、あくまで陽宅(住居)をもとにした夫婦相合の相性であり、これに該当しなければ不幸になるというわけではない。

なお、表の見方は、自分の本命卦を「卦」の欄で探し、相性が吉・良の人の本命卦を知る。

卦	吉	良	夫婦としての相性
坎	巽	震・離	仲がよく、気持ちに通いあい、健康や財産に恵まれる
巽	坎	離・震	相思相愛で、平穏な家庭と多くの子供に恵まれる
艮	坤	乾・兌	出会いから結婚までが早く、健康や財産に恵まれる
坤	艮	兌・乾	官能的な情愛と楽しい家庭、地位や財産に恵まれる
震	離	坎・巽	
離	震	巽・坎	
兌	乾	坤・艮	
乾	兌	艮・坤	



## テクニック6 勉強や仕事の効率がアップする机の配置

机の配置の基本は、もちろん自分の4吉方位に合わせる。そのうえで、より効率アップのための「文昌方」というテクニックを紹介しておく。

文昌方は、学問と功名の神、文昌帝君になぞらえた方位の定め方である。本命卦の吉方位に机を置き、なおかつ文昌方の吉方位に重なければ効果は倍増するから、見取り図を眺めて検討してほしい。

また、凶方位にしか机を置くとスペースがない場合なども、机に座

る向きを文昌方に調整することで、凶意をやわらげることができる。

文昌方の特徴は、玄関の向きによって、吉となる方位が定まる点だ。それぞれの吉方位は、表③に示しておいた。

たとえば、玄関が北向き（北方45度の範囲内）にある人は、机を配する吉方位は、太極から見て西北か南（それぞれ45度の範囲内）になる。

勉強やデスクワークの効率アップを願っている人は、表③をよく

検討し、机のレイアウトを考えてほしいものである。

表③ 文昌方の吉方位

玄関の向き	吉方位
北方45度内	西北方・南方各45度
東北方45度内	東南方・西方各45度
東方45度内	東北方・西南方各45度
東南方45度内	東方・南方各45度
南方45度内	東北方45度
西南方45度内	北方・西方各45度
西方45度内	東方・西北方各45度
西北方45度内	西南方45度

## テクニック6 凶作用をやわらげる転禍授福の秘符

日本の貧弱な住環境を考えると、これまで述べてきたテクニックだけでは、どうしても凶方位から逃れられない——ということには十分に考えられる。

そこで最後に、陽宅術のとおっておきの秘策を授けよう。

付録を見てほしい。3枚の秘符がある。それぞれにご利益があり、定められた作法に則り、定められた場所・方位に貼ることで、加護が得られる。

その加護によって、凶方位の悪作用を打ち消そうというのである。どの秘符を選ぶかは自由だが、まずはそれぞれの「ご利益を説明しておこう。

### 「太上延寿延福吉祥符」

万事順調、心身安泰、増福減禍、吉祥長寿の効験があり、門あるいは玄関に貼る。

紅紙に墨で書き写す。

なお、この秘符を用いる人は「傷天害理」（天を中傷し、道理を破ること）を犯してはならないとされ、そのことを守らないと、太上老君のご加護は得られないから注意すること。

### 「五雷平安進財符」

家の中の禁忌をなくし、五路の財神を呼び込んで、財運を招き寄せる効験がある。あなたの本命卦の吉方に貼るとよい。

黄紙に墨で書き写す。

### 「鎮宅平安符」

引越しをしたとき、または大掃除をしたあと、平安発達、消災減禍を祈願するための秘符。

紅紙か紅布に墨で書き写し、門か玄関、入り口の上に貼ることで、万事順調の効験が得られる。

### ●秘符の加護を得る作法

本来、秘符というものは、自分の手で書き写してこそ、効力を発揮する。とはいえ、忙しい現代人のこと、とてもそんな時間はないという人は、付録のものを使ってもらいたい。

ただし、誠心誠意の祈り、つまり作法は、どうしても欠かせない。

秘符を使用する前に、最低限、次のような祈りを捧げてほしい。

なお、作法を行う時間帯は、霊的感応力が強まる、夜の11時から午前1時ごろが望ましい。

①用意するものはお香3本。書写する人は所定の紙と墨、筆も。そして、お香に火をつけ、ゆつたりと座り、邪念、雑念を排する。

②気持ち落ち着いたら、次の請神の神咒を黙読する。

「弟子○○○○（氏名）、家は○○○○（住所）に住む也。今夜、三根の清香を以て、百千萬億の香雲、変化多なる五彩の祥雲と做し、叩いて請う。

北斗、星君、九天玄女娘娘、太上仙師以て及び諸天神聖、その御脚にて祥雲を踏み、此の地へ到りて鎮坐し賜え。諸天道祖、仙佛神聖、十方世界東西南北、上下虚空、在らざる所無く、到らぬ所無し。

恭しく請う。諸位よ。速やかに速やかに仙駕、降臨し来り賜え」

（このとき、空中で諸天神聖、仙佛道祖が萬丈の毫光を放ち、飄然と降臨する様をイメージする）

「弟子○○○○、今夜、諸位の仙佛道祖神聖に求めん。弟子○○○○に靈験なる神符を賜え賜え。但願わくは、書ききたるところの靈符に、諸位の仙佛道祖神聖の道法にて巫隣護佑を蒙りたく、以て萬分の靈験を得ん。弟子○○○○再三

【今年の吉方位・凶方位】

引っ越しを考えている人が、よく気にするのが方位。そこで参考までに、今年の吉方位、凶方位を紹介しておこう。

下の方位盤で、内側の層に入っているのが吉星で、その方位なら引っ越しやリフォームに吉。外側の層



は凶星を示し、凶意の働く方位を示している。盤を見ると、南45度の範囲は吉星も凶星もないことがわかる。これは、吉作用もなにかわりに凶作用もないということ。今年一年は南の方角に動いていれば、無難といえる。

本来は、吉星・凶星ともそれぞれの象意があるのだが、ここではごく簡単に、代表的な星だけを紹介しておく。

- 【歳徳】 百福を集め、いっさいの凶厄を退ける。
- 【歳徳合】 移転・建造・旅行・転勤など、百事に吉。
- 【歳枝徳】 危難を救い、弱者を助ける方位。
- 【陽貴人】 禍いを転じて福となす方位。
- 【奏書】 建造や壁面の増改築に適した方位。
- 【博士】 移転や増改築には適した方位。
- 【太歳】 諸神を率い、方位を正して幸を与える。
- 【歳破】 もっとも恐ろしい方位とされ、すべてに凶。
- 【三殺】 劫殺・災殺・天殺の方位なので注意。
- 【大殺】 刑罰・傷害・闘争・殺伐を司る星。
- 【大將軍】 戦争だけには利があるとされる。
- 【歳刑】 闘争・惨殺を司るので、注意が必要。

「拝請し叩いて求めん」  
 ③書写する人は、以上の神咒を黙読したあと、次の神咒を唱えながら、一画一画でいねいに書き写していく。付録を使う人は、ここで目的の秘符を切り取る。その際も、3回ほど、煙の上でひらめかす。

④そして、写し終わった秘符（切り取った秘符）を香の煙にかざし、

以下の神咒を唱えながら切ることに。「天圓地方、律令九章、吾今下筆、萬鬼伏蔵、急急如律令」

それから合掌し、感謝の神咒を唱える。

「諸天の仙佛道祖神聖に感謝す。吾を助け賜いて此の靈符を得ること。但願わくは靈符の威力、八方を震わし、神蹟赫赫ならんことを。弟子の○○○○恭しく諸天の

仙佛道祖神聖を送らん。安らかに天界に帰り賜え。今後、弟子求むることあらば、再び燃香し、叩いて仙駕を請うものなり。

これにて一切の作法は終わります。合掌」

おわりに

インテリア・コントロール術で部屋を調整した場合、その効果は30日、60日、90日……と、30日ごとに現れる。つまり、最低でも30日は様子を見て、効果が出るかどうかを試してほしい。

もし、調整してもいっこうに効果が現れない場合は、  
 ①調整法に問題がある  
 ②方位・方向を間違えている  
 ③凶作用が強すぎるため、時間がかかっている

④自分や家族の運気が最悪の状態にあるため  
 といった原因が考えられる。このうち①②に関しては、再度やり直す。また③④については、辛抱強く待つしかないだろう。

いずれにしても、実践すればそれ

以上が秘符の作法だ。

こうしたものは、作法を行う人の念が強いほど、加護のパワーも強くなる。「この秘符さえあれば大丈夫」と安易な気持ちで取り扱おうと、それなりの効験しかないのので心しておくこと。

このほか、虎や獅子の絵（凶方をにらみつけ、凶作用を鎮める）、八卦鏡、風鈴、瓢箪、水槽などといったものも、凶方位に飾ることで、その作用をよわらげるとされている。

れなりの効果を發揮するのが陽宅術である。ただし、それを軽はずみに口外しないこと。これは陽宅術のひとつの戒律となっている。天の機密は漏洩してはならないからだ。

もし、まわりの人から「どうして運がよくなったのか、ぜひ理由を教えてください」と強く請われたら、ひと言「部屋の風水を調整したんだよ」と答えるぐらいはいいだろう。

春は、引っ越しをしたり、気分一新のために部屋の模様替えをしたりと、インテリアに目が向くことの多い季節である。そんなとき、このインテリア・コントロール術がいかに役にもたてて、嬉しい限りである。

